

1 現状

新一万円札の肖像となる渋沢栄一翁の理念は、SDGsをはじめ今日の社会システムに通じるものとして全国的に注目されている。

このような渋沢栄一翁の理念を普及させるため、市では様々な事業を展開している。

教育委員会では、教育がエンジンとなり、渋沢栄一から学び、持続可能な社会の担い手を育む取組を推進している。

渋沢栄一政策推進部では、市内のみならず全国の渋沢栄一ゆかりの企業・団体等と連携し、令和3年度より官民一体のプロジェクトを推進している。

2 事業概要

(1) ふるさと ふかや・渋沢学（教育委員会）

ア 目的

郷土の偉人・渋沢栄一翁の「立志と忠恕」の精神を育み、持続可能な深谷のまちづくりに貢献できる人材を育成していく。

イ 主な対象者

幼・保・小・中・高・大の幼児児童生徒学生及びこれらの関係機関・関係団体

ウ 主な取組

(ア) 「渋沢翁語らいの日」

- a 栄一翁に関する講話の実施
- b 「こころざし読本」を活用した授業展開
- c 煮ぼうとう給食の実施
- d ふるさと教育活動の家庭配信

(イ) ふるさと ふかや・渋沢学フォーラム

- a 日時 令和5年11月10日（金）9：30～15：30
- b 場所 深谷市民文化会館 大ホール
- c 内容 小学生による「ふるさと教育」の実践発表。中学生・高校生・大学生による発表と意見交流。「新一万円札の顔 渋沢栄一翁生誕の地深谷で、ふるさとの未来を考える。～ずっと住み続けたい、学び続けたい深谷ってどんなまちだろう～」

(2) 渋沢栄一ひとりづくりカレッジ推進事業（渋沢栄一政策推進部）

ア 目的

道徳と経済を両立させている経営者からひとりづくりの知恵を学ぶ場及び深谷から全国へとその知恵とご縁の輪を紡ぐプラットフォームを構築し、渋沢栄一スピリットを胸に未来を切り拓く経営人材を育成していく。

イ 主な対象者（ターゲット）

小中高・大学生、起業創業を目指しているかた、中小企業の経営者・役員

ウ 主な取組

(ア) 渋沢ネットワークの構築・連携

渋沢栄一翁を通して深谷市と栄一翁ゆかりの企業・団体、渋沢栄一賞受賞者との連携、情報共有を実施する。具体的には、これまで包括連携協定の締結や事業の共同実施、相互訪問などを行っている。

(イ) ひとりづくりの知恵を学ぶ道場「渋沢栄一ひとりづくりカレッジ」を開講

- a 回数 4回程度／年度
- b 場所 深谷商業高校二層楼
- c 講師 主に渋沢栄一賞受賞者又はその後継者（経営者）
- d 内容 主に若手経営者や起業創業希望者が受講者となり、講師である経営者と受講者が学び、語り合い、繋がる合宿形式の講座

(ウ) 渋沢栄一ひとりづくりフォーラム2023

- a 日時 令和5年11月11日（土）
- b 場所 深谷市民文化会館大ホール
- c 内容 論語と算盤を実践する著名人や企業経営者を招いたシンポジウム。

3 協議事項

渋沢スピリットの普及促進について

(1) フォーラム開催に向けて

(2) 更なる展開に向けて